

作成：2024年6月28日

S 状結腸軸捻転の再発に影響を与える要因：後方視的コホート研究

今回、府中病院では、S 状結腸軸捻転の再発に対して、影響を与える要因について調査することとなりました。

S 状結腸軸捻転の初発には、便秘を含むいくつかのリスクが知られていますが、再発の要因については不明です。そのため、S 状結腸軸捻転の再発に及ぼす要因を明らかにするために初発患者の調査と分析を行いました。

- ・上記の治療の対象となると判断した患者さんで、一定の基準を満たされている患者さんの研究へのご協力をお願いしています。
- ・今回の研究に関して患者さんの治療前後の診察時データを診療録から抽出して調査を行いますので、患者さんに侵襲が及ぶ研究を行う訳ではありません。
- ・個人名は研究用に付与される番号等で匿名化し、個人情報公表されることはありません。
- ・本研究に同意されない場合、同意を撤回された場合でも、診察内容に関して何ら変わることはありません。また、本研究はいつでも撤回でき、撤回しても患者さんに不利益は起こりません。
- ・この研究は府中病院の URL で情報公開しています。患者さんが希望される場合は学会での研究成果、研究計画書の閲覧が可能です。
- ・当研究において追加の研究が将来必要であると考えられた場合は改めて倫理委員会の審査を受け、重要な研究結果が出た場合は、直接患者さんにお伝えする、または上記 URL で情報公開いたします。尚、この研究は府中病院単独研究であるため、情報の2次利用のための保存は厳重に管理し、他病院への情報提供の可能性はありません。
- ・患者さん、またはその関係者の方が不明であると思われる点がございましたら、府中病院医師研修センターにご相談ください。

【研究期間】

契約締結日～2024年12月31日（51例）

*対象者

- ・当院において2013年5月から2023年5月にS 状結腸軸捻転と診断された患者51例を対象とした。

府中病院 府中医師研修センター

大阪府和泉市肥子町 1-10-17 TEL 0725-43-1234 (代)

問い合わせ医師 宇田 千廣

皆様には、本研究の主旨についてご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

府中病院 総合診療センター 津村 圭